

令和 8 年 2 月 10 日

利 用 者 各 位

日 本 下 水 道 事 業 団
事業統括部 技術監理課

JS 電子納品チェックシステム更新(R7.12.5)に伴う
JS 管理ファイル作成支援ソフト更新のお知らせ

平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

この度、JS 管理ファイル作成支援ソフトの更新を致しました。

ご利用者様にはお手数をおかけいたしますが、最新版をダウンロードいただきますようお願い申し上げます。

最新版は日本下水道事業団ホームページ「JS 電子納品関係」にて公開しております。

URL: https://www.jswa.go.jp/denshi/denshi_software.html

下記の JS 管理ファイル作成支援ソフトを更新しました。

- ・ JS 管理ファイル作成支援ソフト（工事用） Ver. 5.00 → Ver. 5.01
- ・ JS 管理ファイル作成支援ソフト（設計用） Ver. 5.00 → Ver. 5.01

・ JS 管理ファイル作成支援ソフトの主な変更点

（施設が複数ある案件）

国交省管理ファイルに施設名が複数繰返しで記述されている場合に、下水道根幹施設名をカンマ区切りで複数記述するよう改良いたしました （別添資料参照ください）

改定の経緯1. 複数施設の場合の管理ファイルについて（令和 6 年 4 月～）

R6 年 4 月に更新された電子納品要領において、施設が複数ある場合は、国交省管理ファイル（INDEX_D.XML・INDEX_C.XML）の施設名称は繰返して記入し、JS 管理ファイル（INDEX_DJ.XML・INDEX_CJ.XML）の下水道根幹施設名は、半角カンマで区切って記入することとなっています。

複数施設の INDEX_D.XML、INDEX_C.XML（国交省管理ファイル）の施設名称

INDEX_D.XML、INDEX_C.XML の施設名称

```
<施設情報>
  <施設コード>9999</施設コード>
  <施設名称>A 施設</施設名称>
  . . .
</施設情報>
<施設情報>
  <施設コード>9999</施設コード>
  <施設名称>B 施設</施設名称>
  . . .
</施設情報>
<施設情報>
  <施設コード>9999</施設コード>
  <施設名称>C 施設</施設名称>
  . . .
</施設情報>
```

複数施設の INDEX_DJ.XML、INDEX_CJ.XML（JS 管理ファイル）の下水道根幹施設名

INDEX_DJ.XML、INDEX_CJ.XML の下水道根幹施設名

```
<下水道根幹施設名> A 施設, B 施設, C 施設</下水道根幹施設名>
```

2. 複数施設の場合の JS 電子納品チェックシステムについて（令和7年12月5日～）

R6 年 4 月の電子成果品要領の改定後、JS 電子納品チェックシステムにおいて、複数の施設を含む電子成果品の場合に、国交省管理ファイル（INDEX_D.XML、INDEX_C.XML）、及び JS 管理ファイル（INDEX_DJ.XML、INDEX_CJ.XML）が正しく作成されているにも係わらず、エラーが発生していたため、JS 電子納品チェックシステムの見直しを行いました（R7.12.5）。

令和7年12月5日以降において、JS 電子納品チェックシステムでは、国交省管理ファイル（INDEX_D.XML、INDEX_C.XML）に記載されている施設名称の値と、JS 管理ファイル（INDEX_DJ.XML、INDEX_CJ.XML）に記載されている下水道根幹施設名の値が同じかどうかのチェックを行っております。

3. 複数施設の場合の JS 管理ファイル作成支援ソフトについて（今回見直し）

国交省管理ファイル（INDEX_D.XML、INDEX_C.XML）で施設名称を複数繰返して入力しても、JS 管理ファイル作成支援ソフトでは、JS 管理ファイル（INDEX_DJ.XML、INDEX_CJ.XML）の下水道根幹施設名がカンマ区切りで表示されず、2. で記載のチェックシステムでエラーが表示されておりました。

国交省管理ファイル

JS 管理ファイル

```

</場所情報>
<施設情報>
  <施設名称>A</施設名称>
  <施設情報経度>0355915</施設情報経度>
  <緯度経度>
    <施設情報経度>0355915</施設情報経度>
    <施設情報緯度>1395413</施設情報緯度>
  </緯度経度>
  <平面直角座標>
    <施設情報平面直角座標系番号>08</施設情報平面直角座標系番号>
    <施設情報平面直角座標X座標>7346.188</施設情報平面直角座標X座標>
    <施設情報平面直角座標Y座標>8350.746</施設情報平面直角座標Y座標>
  </平面直角座標>
</施設情報>
<施設情報>
  <施設名称>B</施設名称>
  <施設情報経度>0355915</施設情報経度>
  <緯度経度>
    <施設情報経度>0355915</施設情報経度>
    <施設情報緯度>1395413</施設情報緯度>
  </緯度経度>
  <平面直角座標>
    <施設情報平面直角座標系番号>08</施設情報平面直角座標系番号>
    <施設情報平面直角座標X座標>7346.188</施設情報平面直角座標X座標>
    <施設情報平面直角座標Y座標>8350.746</施設情報平面直角座標Y座標>
  </平面直角座標>
</施設情報>
</施設情報>
        
```

A,B になっていないため
エラーとなる(Ver. 5.00)

JS 管理ファイル作成支援ソフトを改良し、カンマ区切りで自動的に作成できるようにいたしました
(Ver. 5.00 → Ver. 5.01)

A,B となり OK
(Ver. 5.01)

エラーとなる具体例を 2 つ以下に示します。

具体例 1：施設が複数でカンマ無

国交省管理ファイル（INDEX_D.XML、INDEX_C.XML）に施設名が以下のように繰り返しの記述がされており、

INDEX_D.XML、INDEX_C.XML の施設名称

```
<施設情報>
  <施設コード>9999</施設コード>
  <施設名称>A 施設</施設名称>
  . . .
</施設情報>
<施設情報>
  <施設コード>9999</施設コード>
  <施設名称>B 施設</施設名称>
  . . .
</施設情報>
<施設情報>
  <施設コード>9999</施設コード>
  <施設名称>C 施設</施設名称>
  . . .
</施設情報>
```

JS 管理ファイル（INDEX_DJ.XML、INDEX_CJ.XML）には以下のように下水道根幹施設名が 1 箇所のみ記述されている場合に ver5.02 ではエラーとなります。

INDEX_DJ.XML、INDEX_CJ.XML の下水道根幹施設名

```
<下水道根幹施設名>A 施設</下水道根幹施設名>
```

正しくは、JS 管理ファイル（INDEX_DJ.XML、INDEX_CJ.XML）には以下のように下水道根幹施設名がカンマ区切りで 3 箇所記述される必要があります。

INDEX_DJ.XML、INDEX_CJ.XML の下水道根幹施設名

```
<下水道根幹施設名> A 施設, B 施設, C 施設</下水道根幹施設名>
```

具体例 2：施設がカンマで設定

国交省管理ファイル（INDEX_D.XML、INDEX_C.XML）に複数の施設名が以下のようにカンマ区切りの記述がされており、

```
INDEX_D.XML、INDEX_C.XML の施設名称

<施設情報>
  <施設コード>9999</施設コード>
  <施設名称>A 施設,B 施設,C 施設</施設名称>
  . . .
</施設情報>
```

JS 管理ファイル（INDEX_DJ.XML、INDEX_CJ.XML）には複数の下水道根幹施設名が以下のようにカンマ区切りで記述されている場合に **ver5.02** ではエラーとなります。

```
INDEX_DJ.XML、INDEX_CJ.XML の下水道根幹施設名

<下水道根幹施設名> A 施設,B 施設,C 施設</下水道根幹施設名>
```

正しくは、国交省管理ファイル（INDEX_D.XML、INDEX_C.XML）施設名が以下のように繰り返しの記述がされている必要があります。

```
INDEX_D.XML、INDEX_C.XML の施設名称

<施設情報>
  <施設コード>9999</施設コード>
  <施設名称>A 施設</施設名称>
  . . .
</施設情報>
<施設情報>
  <施設コード>9999</施設コード>
  <施設名称>B 施設</施設名称>
  . . .
</施設情報>
<施設情報>
  <施設コード>9999</施設コード>
  <施設名称>C 施設</施設名称>
  . . .
</施設情報>
```